

# 能屋島

弓流  
素働  
奈須与市語

味方玄



第三十六回 テアトル・ノウ東京公演  
平成三十年五月十二日(土)午後二時始 於 宝生能楽堂

舞囃子  
天鼓 片山九郎右衛門  
仕舞  
花月 味方團  
籠太鼓 観世喜正  
野守 観世淳夫

平成三十年五月十二日(土)午後二時始(午後一時開場)  
於 宝生能楽堂

### 第三十六回 テアトル・ノウ東京公演

仕舞  
花月 味方 團  
籠太鼓 観世喜正  
野守 観世淳夫

### 天鼓

舞囃子  
片山九郎右衛門  
大鼓 亀井 忠雄  
小鼓 成田 奏  
武田 崇史  
武田 友志  
角当 直隆  
観世 喜正  
分林 道治

### 屋島

漁翁 漁翁 武田 祥照  
源義経 味方 玄  
旅僧 宝生 欣哉  
引流 從僧 野口 能弘  
素働 從僧 御厨 誠吾  
奈須与市語 從僧 御厨 誠吾  
間 屋島ノ浦人 野村 萬斎  
大鼓 亀井 広忠  
小鼓 成田 達志  
笛 杉 信太郎

後見 味方 團  
清水 寛二

地謡  
観世 淳夫  
梅田 嘉宏  
谷本 健吾  
武田 友志  
角当 直隆  
観世 喜正  
片山九郎右衛門  
分林 道治



終演 午後五時すぎ



『屋島』は第二十回テアトル・ノウ京都公演で上演して以来九年ぶりとなります。今回は「弓流」(ゆみながし)の特殊演出にて勤めさせていただきます。

「弓流」は、戦の最中、汀にいた源義経が馬上から手にしていた自身の弓を、魔が差したが如く海に落としてしまいます。波に揺られて弓は海上に船陣を敷いた平家方へ。強者どもの声、波を蹴立てる馬の足音、鎧をけずる金属音、矢のうなる羽音、そのすべての音がフツと消え、ストップモーションの手法で、弓を落とす瞬間を切り取って見せます。

また「素働」は、引き潮に流され平家方へ漂う弓を、手綱を取り波間に泳ぎ、馬もろともに流されながらも敵の熊手を切り払い、ついに取り上げる様をクロースアップする演出です。いずれも流儀がとりわけ大切にされる小書きにて、この二つを同時に上演することを特に「大事」として表記します。

「弓流」「素働」の時、間狂言は「奈須与市語」といい、与市が扇の的を射抜くところを、義経、後藤兵衛実基、与市、そして語り手の四役を演じ分ける至難の仕方を見せます。また囃子もそれぞれ特有の手組で各場面を印象付けます。しかしその突出した彩りのみを見せるではありません。

世阿弥の描く『屋島』の無常感。ラストの一種の喪失感、判官という光の、その心の影なのだと思います。修羅道に墮ちた義経の魂は過去の栄光など無縁に安息の時は無く、この屋島にさ迷い続けているのです。これらの特殊演出によってより深く鮮やかにこのドラマの陰影が浮かび上がればと思います。

テアトル・ノウ主宰 味方 玄



味方 玄 観世流能役者

一九六六年京都にて能楽師・味方健の長男として生まれる。幼少より父に手ほどきを受け、一九八六年、片山幽雪(入間田彦)に内弟子入門。一九九一年独立。二〇〇二年KBS京都テレビにて能楽入門番組「能三昧」(全二十八回)を監修、出演する。二〇〇三年新作能「待月」の脚本を手がけシテを演じる。二〇〇六年淡交社より「能へのいざない」を出版。二〇〇一年「京都市芸術新人賞」受賞。二〇〇四年「京都市文化賞奨励賞」受賞。二〇一一年、重要無形文化財(総合)認定。

入場料 全席指定  
正面 8,000円(当日9,000円) 脇正面・中正面 6,000円(当日7,000円)

※未就学児のご入場はお断り申し上げます。記載内容は変更になる場合がございます。

3月5日(月)よりチケット発売 「みかたくらぶ」先行発売あり

チケットのお申込み・お問合せ  
テアトル・ノウ TEL&FAX 075-213-1774  
ホームページからもお申込みいただけます <http://theatrenoh.com/>

チラシ使用写真 『屋島』味方 玄 撮影/表面:山口 宏子 裏面:金の星波辺写真場



テアトル・ノウ東京公演 能「屋島」事前講座 ミカタシズカの能のミカタ  
平成30年3月1日(木)18:30開演 会場 矢来能楽堂(東西線・神楽坂駅 徒歩2分) 参加費 2,500円(受付開始:1月15日)  
【お申込み】味方玄HP:<http://theatrenoh.com/>(チケット申込みフォーム)  
E-mail:mikata.genyo-kai@mist.dti.ne.jp TEL/FAX:03-6331-1656《ナガタ/電話受付(月)~(土)11時~18時》  
※タイトルを「事前講座申し込み」として{お名前・〒ご住所・電話番号・人数}をお知らせください。  
●いずれも申込み受付は1月15日からです。●申込み受付次第、「東京講座事務局」よりチケットを郵送。参加費は当日、会場受付にてお支払いください。  
★スペシャル特典:5月12日のテアトル・ノウ本公演のチケットを、一般発売に先駆けて現地限定で先行予約!  
【能「屋島」事前講座Facebook】を開設!  
講座の詳細はもちろん、演目のあらすじや見どころ、昨年の「巴」事前講座のスナップ、味方玄からのご挨拶などもアップ予定です。(1/15~)